

## 重点施策6 充実した人生を送るための生涯学習の振興

### 【施策方針】

市教育委員会教育基本方針に基づき、生涯学習の観点に立ち生涯学習推進体制の整備に努め、市民の自発的な学習意欲の高揚と多様化・高度化する学習要求に対応する。

また、生涯を通して充実した学習活動を展開できるよう必要に応じて学習の機会・学習の場を提供するとともに、支援・協力する。

### 【実施状況】

#### (1) 主な施策・事業

- ① 連合婦人会
- ② 連合青年団
- ③ P T A連合会
- ④ 生涯学習支援ネットワークの充実

#### (2) 施策・事業の実施状況

##### ① 連合婦人会

- 高齢化社会を迎え、女性の学習への在り方を考え、地位の向上に努めた。
- 青少年の健全育成を図るため、明るい家庭、社会づくりと環境の浄化に努めた。
- 各種団体との連携を密にし、女性のふれあいの場、活動の輪を広げるように努めた。
  - ・ やわたはま国際MTBレースのファミリーイベント「グルメ横丁」で出店した八幡浜ちゃんぽんは来場者に好評であった。また、市民健康マラソンでもコンソメスープを作って参加者に振舞った。
  - ・ 10月の保内文化のつどいに参加するとともに、福祉施設訪問を年4回行うなど、積極的に自主的活動を推進した。会長のリーダーシップのもと3地区間の協力・交流を図り、明るい地域づくりに貢献することができた。

##### ② 連合青年団

- 公民館ほか各種団体との連携を図り、地域の活性化に努めた。
- スポーツ活動・ボランティア活動等を通して、団員の団結力を強めるとともに、地域において社会教育を推進する人材育成に努めた。
  - ・ やわたはま国際MTBレースに多くの団員がボランティアスタッフとして参加し、大会の成功に貢献することができた。
  - ・ 夏と冬にスポーツ大会を開催したほか、若山地区主催の若山盆踊りでやしそば出店の依頼を受け、団員間の親睦を深めつつ、地域との連携に貢献することができた。さらに、二十歳のつどいでは、人生の節目を祝い励ますアトラクションを実施し、好評を得た。

##### ③ P T A連合会

- 会員の資質向上を図るため、PTA研修活動(講演会の実施)の充実に努めた。
- 地域の良さを生かしたPTA活動の推進に努めた。
- 教育諸条件の整備充実に努めた。
  - ・ 役員合同研修会(10/14)では愛媛選抜理論研究会共同代表の井上千代氏を招いて、「幸せを呼ぶ 魔法の声かけ プラスの言葉」と題して御講演いただいた。市PTA研究大会(1/28)では、教育評論家・親野智可等氏を講師にお迎えして、「激動の時代に生きる子どもたちに、いま何が必要か」の演題で御講演いただいた。両講演ともに子育てに関する貴重な研修の機会となった。
  - ・ 年4回開講のPTA大学は、小学1年生を持つ保護者を対象として、講話や体験学習を通して、子育ての不安や悩みを解消したり、自信を深めたりするとともに、学校の枠を超えた会員間の交流を図る機会となる活動である。令和5年度も充実した研修を行うことができた。
  - ・ 市PTAソフトバレーボール大会を4年ぶりに開催した。16校中11校の参加ではあったが、市PTA連合会チームも参加し、大変盛り上がり、会員相互の親睦を図るよい機会となった。
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、通常のPTA活動を推進することができた1年であった。

#### ④ 生涯学習支援ネットワークの充実

- 「浜っ子人材銀行」と「浜っ子サークル銀行」の発行(隔年更新)をしており、地区公民館をはじめ関係機関への配布を行うとともに、八幡浜市公式ホームページにも掲載し、広く市民に周知するなど、学習活動の支援を行った。

#### 【事務事業点検評価委員意見】

- 連合婦人会では、会員の高齢化や若い会員の減少など、様々な地域課題を抱える中、本年も活力ある活動が行われたことは喜ばしい。特に、各種団体との連携を密に図る中で、やわたはま国際MTBレースや市民健康マラソン大会に裏方として協力し、婦人会ならではのもてなしの精神で食を提供するなど、行事を支える大きな力となった。婦人会には「新しい地域を作るための実践活動」や「女性の自己形成の為に学習活動」が理念のひとつに挙げられている。その点からも、福祉施設訪問や会員同士の交流活動が盛んに行われたことはありがたい。
- 連合青年団においても、団員数(特に女性)の減少という課題のある中で、工夫や協力を重ねながら活動を推進することができた。MTBでのボランティアスタッフとしての活動や、二十歳のつどいにおけるアトラクションの実施など大きな評価を得た。また地区からの要請に応え、盆踊りでの出店など、団員間の親睦を図りながら地域と連携する姿勢は大変好ましい。
- PTA連合会では、各小中学校において通常のPTA活動が実施できるようになったことは大変ありがたい。そのためにもリーダーの養成が大切である。役員合同研修会や市PTA研究大会での講演など、時宜に応じた問題提起や課題解決のための方法の模索など、意義ある

活動ができたと思われる。また、4年ぶりに実施できたソフトバレーボール大会の盛り上がりからも、会員相互の親睦を図るという従来の目的が達成できたことも良かった。

- 生涯学習支援ネットワークの充実という面では、人材等の発掘や新規更新と並んでその活用が重要である。市民への更なる周知の在り方と事例の提示など、より工夫をお願いしたい。

#### 【自己評価】

- 全国的に婦人会、青年団の会員数が減少している中、本市においても会員数をできるだけ維持し地域貢献を目指した活動を継続している。特に、二十歳のつどいでは、青年団がアトラクションを企画し、人生の節目を迎えた成年たちをお祝いし、会場を盛り上げ、やわたはま国際MTBレースでは、婦人会がちゃんぽんを出店し来場者におもてなしする姿が印象的であった。引き続き、団体の特徴や会員の個性を生かした多種多様な活動を企画とPRをするほか、県内市町の青年・婦人団体との交流を企画し、団体の活性化に努めたい。

- PTA活動においては、市PTA連合会活動方針に基づき、児童生徒の健全育成、会員の意識と連帯感の向上、人権教育の充実等の取組を計画した。新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、通常の形での事業ができた一年となった。今後も学校の枠を超えた会員間の交流や親睦及び研修活動の充実に取り組みたい。また、県PTA連合会開催の研修会等への参加に努めるなど、これからの市PTA連合会を担うリーダー等の養成にも心掛けた取組に努めたい。

市PTA連合会事務局として、学校再編整備が進む中、様々な課題も出てくると思うが、市PTA連合会本部役員の意向や単位PTAの意見を十分に生かした運営・改善に努めていきたい。

- 地区公民館での生涯学習推進事業や小学校PTAでの愛護班事業など、計画的に事業を推進していただいた。学校・家庭・地域が連携した成果であった。

少子・高齢化、また、多様・高度化する社会の中で、公民館ほか、各社会教育施設を生涯学習活動の拠点として、市民の自発的な学習意欲の高揚と多様化に対応できるよう努めたい。そのためのツールとして、「浜っ子人材銀行」「浜っ子サークル銀行」等を活用した生涯学習・生涯スポーツに関する情報発信を継続し、市民のニーズに応え、生涯学習の推進、振興を図りたい。